

バイオ後続品について

当院では「バイオ後続品」の使用を推進しています。

・バイオ医薬品とは

バイオ医薬品は、細胞や微生物などの生物の力を利用してつくられる、タンパク質を有効成分（治療効果がある成分）とする新しい薬です。

病気の治療に効果的なタンパク質を作り、薬としたものがバイオ医薬品です。

・バイオ後続品とは

バイオ後続品とはバイオ医薬品の特許が切れた後に、他の製薬会社から発売される薬です。

先行バイオ医薬品と同等／同質、つまり品質が類似していて安全性・有効性に影響するような違いはない医薬品です。

バイオ後続品は、先行バイオ医薬品より薬価が安くなることから、患者さんの経済的な負担軽減につながることを期待されます。